年間授業計画

翔陽　高等学校 令和８年度（１学年用） 教科　総合的な探究の時間　科目　総合的な探究の時間

教　科：　総合的な探究の時間　　科　目：　総合的な探究の時間　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　１学年　１組～　６組

使用教科書：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

教科　総合的な探究の時間　の目標：

【知識及び技能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目　総合的な探究の時間　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につけ、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	①「探究」やはばたきプランの意義・目的を理解する。 ②自分の進路にむけて、今までの学習を振り返り、今後の学習計画を立案できる。	①総合的な探究の時間・はばたきプランのオリエンテーション ②進路研究。進路適性検査・実力テストの振り返り	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
	①実習生の話や科目選択の説明を聞き、希望進路についてを考え文理選択を理解し選択の準備ができる。 ②学部･学科研究の意義や目的を理解し、実際に取り組むことができる。	①文理選択、高校生活デザイン ②学部･学科について理解する。進路研究	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
２学期	①返却された7月の模試結果から自分の学習について振り返り、今後の学習計画を立てることができる。 ②様々な大学の出張講義を受けたり、実際に大学訪問をすることにより進学先での生活や雰囲気を体感し希望進路の具体化を図る。	①模試返却指導 ②大学出張講義・大学訪問	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
	③与えられた企業テーマに対して、自分たちで考えたビジネスのアイディアを提示することができる。 ④返却された11月の模試結果から自分の学習について振り返り、冬休み～3学期にむけての学習計画を立てることができる。	③進路探究（キャリア甲子園への参加） ④模試返却指導	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
３学期	①自分たちで考えた企画が妥当かどうか検証し、１年間やってきた探究の成果をまとめ、発表することができる。	①代表グループの発表 校内発表会の実施	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	4
	②主権者教育を通して、成年になる自覚をもつことができる。	②主権者教育講話	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	3
						合計	35

年間授業計画

翔陽　高等学校 令和８年度（２学年用） 教科　総合的な探究の時間　科目　総合的な探究の時間

教　科：　総合的な探究の時間　　　科　目：　総合的な探究の時間　　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　　1 組～　　6 組

使用教科書：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

教科　総合的な探究の時間　　　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目　総合的な探究の時間　　　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	①「探究」やはばたきプランの意義・目的を理解する。 ②自分の進路にむけて、今までの学習を振り返り、今後の学習計画を立案できる。	①総合的な探究の時間・はばたきプランのオリエンテーション ②進路研究。進路適性検査・実力テストの振り返り	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
1学期	①実習生の話や科目選択の説明を聞き、希望進路についてを考え文理選択を理解し選択の準備ができる。 ②オープンキャンパス参加の意義や目的を理解し、実際に取り組むことができる。	①科目選択、高校生活デザイン ②オープンキャンパス参加について理解する。進路研究。	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
2学期	①返却された7月の模試結果から自分の学習について振り返り、今後の学習計画を立てることができる。 ②様々な大学の出張講義を受けることにより進学先での生活や雰囲気を体感し希望進路の具体化を図る。	①模試返却指導 ②大学出張講義・進研模試	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
2学期	③与えられた企業テーマに対して、自分たちで考えたビジネスのアイディアを提示することができる。 ④返却された11月の模試結果や小論文指導の講演から自分の学習について振り返り、冬休み～3学期さらには今後の進路実現にむけての学習計画を立てることができる。	③進路探究（キャリア甲子園への参加） ④模試返却指導･小論文講演会・小論文模試	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
3学期	①大学入試に向けての残り時間を意識し、3年ゼロ学期の意識を高めて今後の学習計画を立てる。 ②企画書をもとに自分たちで考えたビジネスを提案できる。	①大学入試講演会・共通テスト模試 ②校内発表会 　代表グループの発表	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	4
3学期	③今春卒業した生徒の話を聞くことで受験生としての1年間を思い描き、次年度進路実現に向けての学習計画を立てることが出来る。	③卒業生と語る会	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	3
						合計	35

年間授業計画

翔陽　高等学校 令和８年度（３学年用） 教科　総合的な探究の時間　科目　総合的な探究の時間

教　科：　総合的な探究の時間　　科　目：　総合的な探究の時間　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　3 学年　　1 組～　　6 組

使用教科書：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

教科　総合的な探究の時間　　　の目標：

【知識及び技能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目　総合的な探究の時間　　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	①「探究」やはばたきプランの意義・目的を理解する。 ②自分の進路にむけて、今までの学習を振り返り、今後の学習計画を立案できる。	①総合的な探究の時間・はばたきプランのオリエンテーション ②進路研究。進路適性検査・実力テストの振り返り	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
1学期	①教育実習生の話を聞いたり希望分野別進路ガイダンスを受けたりし、自分の進路について考え、受験に向けての準備ができる。 ②１学期の学習を振り返り、今後の学習計画を立案できる。	①進路研究 ②ポートフォリオ整理。進路研究。	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
2学期	①返却された7月の模試結果から自分の学習について振り返り、今後の学習計画を立てることができる。 ②共通テスト・出願ガイダンスを受け、自分の進路実現に向けて行動することができる。	①模試返却指導 ②共通テストガイダンス 　出願ガイダンス	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
2学期	③模試の結果から自分の学習について振り返り、受験当日にむけて学習の計画を立てることができる。	③進路研究	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
3学期	①共通テスト受験者、進路決定者に分かれ、ガイダンスを受け、それぞれの進路実現に向けて学習する。	①進路研究	〈座学〉テーマごとに「ワークシート」を作成し、提出。ポートフォリオにまとめ、自己評価を行う。一部で相互評価を取り入れる。	○	○	○	7
						合計	35